

京都から、さらなる成長を目指して 「イノベーションハブ京都」入居企業の挑戦

 **INNOVATION HUB KYOTO**

2019

8/28 (水)

18:00 - 20:50
(17:30 受付開始)

@日本橋
ライフサイエンスハブ

2017年9月に京都大学に「イノベーションハブ京都」が開設してから2年。入居するスタートアップ企業の中から4社をお招きし、各社のご紹介とともに、課題や展望について講演いただきます。

今回登壇する企業は、スウェーデン発、世界初のユニバーサルバイオインクを開発したCELLINK、革新的フィルタ技術を用いてライフサイエンスの発展に貢献するAFIテクノロジー、緑内障等の眼難治疾患の新規治療薬を開発する京都創薬研究所、細胞医薬を実現し、心臓移植が要らない社会を目指すiHeart Japan。

後半のパネルディスカッションでは、国際化、資金調達、人材確保等の課題など、さらなる成長への課題について議論します。

イントロダクション

山口 太郎 ヤマグチ タロウ

京都大学 医学研究科「医学領域」
産学連携推進機構 特定助教

イノベーションハブ京都のご紹介
京都大学における医学ヘルスケア・
スタートアップ創出・育成

モデレーター



長谷川 宏之 ハセガワ ヒロユキ

三菱UFJキャピタル株式会社
執行役員 / ライフサイエンス部長

講演



円城寺 隆治 エンジョウジ タカハル

株式会社AFIテクノロジー
代表取締役社長

革新的ろ過技術「FES」を
用いた微生物/細胞分離技術
の事業化および販売戦略

講演



武蔵 国弘 ムサシ クニヒロ

株式会社京都創薬研究所
代表取締役

難病患者に光を届けたい。
京都創薬研究所の挑戦

講演



角田 健治 カクタ ケンジ

iHeart Japan 株式会社
代表取締役

再生医療製品で、心臓移植が
要らない社会を作る

講演



ビールンド 智子 ビールンド トモコ

CELLINK AB
営業統括部長 アジア太平洋地区

Printing Life

Networking Night *with supporters*

プログラム

- 17:30 - 受付
- 18:00 - 開会・LINK-J 紹介
- 18:05 - イノベーションハブ京都のご紹介
「京都大学における医学ヘルスケア・スタートアップ創出・育成」
- 18:20 - スタートアップ企業によるプレゼン、
質疑応答 (各社 15分)
- 19:20 - パネルディスカッション・質疑応答
- 19:50 - ネットワーキング

会場へのアクセス

日本橋ライフサイエンスハブ

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-5-5
室町ちばぎん三井ビルディング 8階 (COREDO 室町 3)
東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅より直結



参加申し込み

下記サイトよりお申込みください

<https://linkj-nwn35.peatix.com>



※ LINK-J サポーター・会員の方は、
割引コードをお伝えしますので、LINK-J までご連絡ください。

参加費

- LINK-J 会員 ¥500
- 非会員 ¥2,000
- 学生 無料 (要学生証提示)

※飲みもの、軽食付 (懇親会)

お問合せ

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・
ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

TEL:03-3241-4911 (平日 9:00-17:00)
E-mail:contact@linkj.org web:www.linkj.org

登壇者プロフィール

長谷川 宏之 Hiroyuki Hasegawa

1994年第一製薬(株)(現第一三共(株))に入社。市販後調査部門に配属し感染症・癌領域を担当。2004年(株)UFJキャピタル(現三菱UFJキャピタル(株))に入社。2013年より第一三共との共同でOIDEファンドを活用したアカデミア発研究成果をもとにしたオープンイノベーション事業を実施中。2017年、2019年にそれぞれ組成した三菱UFJライフサイエンス1号ファンド(100億円)、2号ファンド(100億円)による投資活動を推進。現在、カムイファーマ(株)、Chordia Therapeutics(株)、(株)Veritas In Silico 社外取締役、京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構・産学連携フェロー。

円城寺 隆治 Takaharu Enji

(株)重松製作所で研究開発に10年間従事した後、細菌検査試薬ベンチャーに転職。大学との共同研究で誘電泳動電法の研究を開始。2007年に微生物分離濃縮を専門とするフィルテクノジャパン(株)を設立し、基礎実験用の分離デバイスを開発・販売。2013年に(株)AFIテクノロジーを設立し微生物の迅速分析装置「エレスタ」の開発に着手。2014年に代表取締役社長に就任。首都大学東京(旧東京都立大学)大学院修了、博士(工学)。

武蔵 国弘 Kunihiro Musashi

京都大学医学部卒業。医学博士。眼科医。難病患者に光を届けるというMISSIONを掲げ、2015年に株式会社京都創薬研究所を創業。ATP量を維持する薬効を持つ、京都大学で発明された「KUS剤」の開発を進める。2016年6月にVC5社より出資を受け事業基盤を整備。2016年10月より網膜中心動脈閉塞症に対する医師主導治験を開始し、2018年無事に終了。現在、次相治験の準備と点眼薬の開発を進める。45歳。神戸出身。

角田 健治 Kenji Kakuta

米国企業のP&Gで製品開発に従事した後、ベンチャー・キャピタル業界へ転身。約8年間、バイオベンチャーを対象とするベンチャー投資を専門的に担当し、日本、欧州、米国、中国、シンガポール等で広範に活動した。

2013年、iHeart Japan 株式会社を設立して以来、代表取締役を務めている。2016年、内閣府主催の産官学連携功労者表彰で日本学術会議会長賞を受賞。2018年、Forbes Japanの『200 Superstar Entrepreneurs』に選出。京都大学農学部卒業、京都大学大学院農学研究科修了。

ビールンド 智子 Tomoko Bylund

大阪府出身。在スウェーデン、ヨーテボリ大学 School of Business, Economics and Lawで経営修士を取得後、広告代理店、IT企業を経て、2017年よりCELLINKで現職にて、アジア太平洋地区のマーケット拡大に従事。CELLINKは創業3年で世界50か国、600以上の研究機関を顧客に持ち、年間成長率240%以上で更なるグローバルな成長を目指している。